



県北温暖化対策通信

第1号 2007.11.発行
平戸市田平町里免1126-1
長崎県県北保健所
衛生環境課 環境保全班
Tel 0950-57-3933



~今号のテーマ~

世界の温暖化情報！ & 冬のエコ
(IPCC第4次報告)

IPCC（気候変動に関する政府間パネル）は2007年2月、4月、5月に作業部会を実施し、第4次評価報告書を作成しました。今回の報告では、温暖化の原因は人間であることが明言されました。詳しい内容は下に示すとおりです。



<現在の状況>

1. 温暖化が起きていると断定。
2. 最近100年間（1906～2005年）に、世界平均気温が0.74 上昇。
3. 温室効果ガスの排出量は、1970年から2004年の間に約70%増加した。



<温暖化の原因は？>

★人間の日常生活・経済活動によって温室効果ガスが増えたこと！

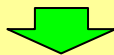


<どんな影響があるの？>

1. 動物種の20～30%が絶滅する可能性が高い。
2. サンゴは、2 上がると死滅！
3. 食料生産は、平均気温1～3 までの上昇ならば増加、それ以上だと減少。
4. 熱波による死亡、媒介生物による感染症のリスク増大。

<どうやったら防げる？>

温暖化による影響は、今後20～30年間の努力によって決定される。



ひとりひとりのエコな生活が鍵！！

まとめ

今回の報告では、地球温暖化は確実に起こっており、それは人類が原因であると断定しました。しかし、今後の影響は、これから20～30年間の活動により決定されると最後に言っています。したがって、これからの各人の生活スタイルが今後の未来を良くも悪くもするということを示唆しています。それでは今後、どのようなことをしていけば、温暖化の影響が少ない未来をつくることができるでしょうか？



秋も深まり、まもなく冬がやってきますが、みなさんどうお過ごしでしょうか？

強い北風の影響で、県北の冬はとても寒く厳しい季節です。このような冬を、これから紹介するエコに関するアイデアで、元気に、楽しく、快適に、そして地球に優しく過ごしていきましょう。

冬のエコ

鍋



・冬と言えば鍋！！



家族で、友人で、鍋を囲むことで会話も弾み、心も体も温まります。しかも、一つの部屋に人が集まるため、たくさんの部屋の電気を使う必要がなく、大きな省エネの効果もあります。

・体が温まる食物(旬の野菜)をたべることで体の中から暖める！

しょうがや唐辛子には、血行促進作用があり、体を温める成分が含まれています。

また、東洋医学では、ニンジン・ごぼうなど、冬が旬の野菜は、体を温める効果を持つものが多いとされています。積極的にメニューに取り入れて、体の中から温めましょう。冷え性改善も期待できます。



冬のエコ こたつ

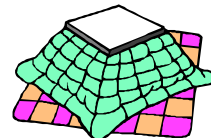
・こたつ布団を二枚にして、暖をにがさない！

二枚の組み合わせで、暖かく、オシャレなこたつをつくってみましょう。



・こたつの下にはじゅうたん。じゅうたんの下にはさらに断熱材！

冬のエコ 扇風機！？



・冬こそ扇風機！？

暖かい空気は上に昇る性質があるので、暖房の空気は天井付近に対流します。扇風機により部屋の空気を循環させましょう。

今回取り上げたエコの例は、ほんの一部です。皆さんのお役にたてば幸いです。他に各家庭でやっている工夫や意見があればお願いします。